

令和4年度

自己評価報告書

令和5年12月6日

穴吹デザイン専門学校

1. 教育理念、目的

教育理念	職業教育を通して、地域社会に貢献する人材を養成する。
目的	学び続ける姿勢の基盤をつくり、自らデザインを探求し行動できる人材を養成する。

2. 令和4年度の目標と計画

目標	(重点目標) ・デザインへの関心を高めるために教員・学生ともに学科を超えた人的交流のある体制基盤を作る。 ・入学相談課と教務部が協働して「入学したくなる」Webコンテンツを充実させる。 ・ネット動画クリエイター学科の教育の質を高め募集目標を必ず達成する。
計画	(目標達成のための具体的事業計画、行動計画) ・社会の変化にスピード感を持って適切に反応し、学科の枠を超えた学びの環境を提供する。 ・在校生、卒業生の活躍を含め、日々の活動をビジョンやプロジェクトとして社会に伝えていく意識を持ってwebからの発信力を高める。 ・デザイン業界の仕事内容の変化を把握し就職キャリアセンターと教務部が協働して学生指導にあたる。 ・異業種交流行事に参加し仕事内容や必要な技能などの情報収集を行う

3. 評価項目別評価結果

① 教育理念・目的・育成人材像

評価		A
評価結果 (総括)	すべての項目において適切に取り組みがなされている。	
取組状況と その分析	昨年に引き続き、各職業の魅力や職業教育における本校の姿勢について動画等も用いて分かりやすく伝えるよう努めた。	
今後の 改善方策等	急速に変化を続ける関連業界の業務内容に即した人材像を継続して探る。	

1-1	教育理念・目的・育成人材像（以下「教育理念等」）は、定められていますか	A
1-1-a	教育理念等はそれぞれ定められていますか	○
1-1-b	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか（教職員手帳等）	○
1-1-c	学生・保護者に対して教育理念等を明示し、周知していますか（学生便覧等）	○
1-1-d	教育理念等を学校外に広く公表していますか（HP、パンフレット、募集要項等）	○
1-1-e	学校における職業教育の特色が明確にされていますか	○
1-1-f	各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、学内外に提示されていますか	○
実施状況等	学外にはWeb・紙媒体で公開、学内には学生便覧で周知・共有している。	
確認資料	Webサイト、パンフレット、学生便覧（学生手帳）、シラバス・コマシラバス	

1-2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか	A
1-2-a	中期的(3～5年程度)な視点で、学校の将来構想を描いていますか	○
1-2-b	地域社会や企業・関連業界等に対し意見を求めるなど、ニーズを掴んでいますか	○
実施状況等	3年毎の中期経営計画に基づき年度計画を策定・実行している。 学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会、企業訪問等で情報を収集している。	
確認資料	中期経営計画、目標・基本方針、各委員会議事録	

② 学校運営

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	学校法人立の専門学校の要件を満たした運営ができています。
取組状況と その分析	オンラインを併用した会議が定着し生産性の向上に寄与した。
	本年度から管理職の定例ミーティングを追加し、部門間の連携強化を図った。
今後の 改善方策等	重要書類の分類整理など管理体制全般の見直しを行う。

2-1 運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	A
2-1-a 運営方針は定められ、教育理念等に沿ったものになっていますか	○
2-1-b 運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	○
実施状況等	年度ごとに運営方針が定められ、職員大会等で教職員に周知している。 各種定例会議にて目標・基本方針に基づく進捗の確認を行っている。
確認資料	年度目標基本方針，学校運営調整会議資料。

2-2 事業計画を作成し、執行していますか	A
2-2-a 事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいますか	○
2-2-b 事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか	○
実施状況等	事業計画に基づき年度予算を作成、執行している。 月次の学校運営検討会議、学校運営調整会議で状況を確認している。
確認資料	年度目標基本方針，収支予算書，実績検討会資料，学校運営検討会議資料， 学校運営調整会議資料。

2-3 組織運営は適切に行われていますか		A
2-3-a	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議（教職員会議等）が定期的に開催されていますか	○
2-3-b	理事会・評議員会の議事録は公開されていますか	○
2-3-c	組織機能図がありますか。また、組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されていますか	○
2-3-d	意思決定に至る手順・ルートは規程等で明確になっていますか、またそれが有効に機能していますか。また、決裁規程が文書化されていますか	○
2-3-e	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されていますか	○
実施状況等	理事会・評議員会議事録をWeb公開。組織図・諸規定等はグループウェアで共有。学園本部にコンプライアンス室を設置し、コンプライアンス委員会を運営している。	
確認資料	理事会・評議員会議事録、学校運営検討調整会議議事録、学校運営調整会議議事録、カレッジグループ組織図、職務分担表、規程集、職務権限規程、コンプライアンス行動基準	

2-4 人事・給与に関する制度を確立していますか		A
2-4-a	人事・給与規程（人事考課制度、賃金制度、昇進・昇格制度、採用制度）等が文書化され、整備・運用されていますか	○
2-4-b	SD（スタッフディベロップメント）に関する計画を立て、実施されていますか	○
実施状況等	人材開発運用規程、賃金規定等に基づき適正に運用している。教職員研修規程に基づき計画的にSDを実施している。	
確認資料	規程集、目標管理シート、業績考課シート、能力考課シート、教職員研修規程、教職員研修受講報告書	

2-5 管理運営は適切に行われていますか		A
2-5-a	公印管理簿、出退勤管理簿、受信・発信簿がそれぞれありますか	○
2-5-b	教職員の健康診断がされていますか	○
2-5-c	固定資産管理規程が文書化されていますか	○
2-5-d	図書管理規程（養成施設等）が文書化されていますか	○
2-5-e	物品（消耗品、貯蔵品等）等の在庫管理をしていますか、物品購入等では複数業者からの比較・検討がされていますか	○
2-5-f	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されていますか	○
実施状況等	各種管理簿を整備。健康診断は毎年実施。物品購入の際は3社見積りを原則としている。図書管理規定は義務ではないため設けていない。	
確認資料	固定資産台帳、捺印申請管理簿、勤怠集計表、受信簿、切手台帳、各種設備点検報告書、承認申請書	

2-6 業務の効率化を図っていますか		A
2-6-a	情報システム化に取り組むなど業務の効率化に努めていますか	○
実施状況等	カレッジグループ内でグループウェアを運用し、回覧・文書管理・設備予約を行っている。学生管理システムの運用により、出願・成績・検定等の情報を一括管理している。グーグルのアプリを使い作業の効率化を図っている。	
確認資料	グループウェア、学生管理システム	

③ 教育活動

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	多くの項目において堅実に取り組みを継続している。
取組状況と その分析	定期的な講師会等を実施、また学科責任者会議等を通して常に良好な教育活動内容であるよう留意している。学科特別授業として業界との勉強会を実施。 インターンシップは希望者のみ実施。
今後の 改善方策等	他教育機関との連携

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	A
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	○
3-1-b	教育活動に関する情報公開が適切になされていますか	○
実施状況等	教育到達レベルとしてのディプロマポリシーを明文化している。 学外にはパンフ、Webで公開。学内はグループウェアで周知・共有。	
確認資料	メインパンフ、Web、教務手帳、学生手帳、グループウェア、学生データベースで公開	

3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	A
3-2-a	教育課程（カリキュラム）は明文化され、事前に学生に開示されていますか	○
3-2-b	授業計画（シラバス）が事前に学生に配布または公開されていますか	○
3-2-c	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われていますか（カリキュラム作成委員会等）	○
3-2-d	カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れてありますか	○
3-2-e	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れていませんか。またはその意見を取り入れていますか	○
3-2-f	シラバスが作成されていますか、各科目の1コマの授業について、そのコマシラバスが作成されていますか	○
3-2-g	〔職業実践専門課程〕 修業年限は2年以上ですか	○
3-2-h	〔職業実践専門課程〕 総授業時数は1,700時間以上または総単位数が62単位以上ですか	○
実施状況等	適切なメンバー構成による委員会を経てカリキュラムを更新の上シラバス、コマシラバスを作成。カリキュラムはパンフ、Webで公開。シラバスは学生配布及びグループウェアで共有。	

確認資料	メインパンフ、Webサイト、学生データベース、教育課程編成委員会議事録等、学則
------	---

3-3 社会や業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされていますか		A
3-3-a	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）がありますか	○
3-3-b	コミュニケーション能力の向上など専門性以外にも社会人基礎力を高めるための教育に向けた取組をおこなっていますか	○
3-3-c	リメディアル（導入前教育、補習）を教育を行っていますか	○
3-3-d	他の高等教育機関との連携講座等を行っていますか	○
3-3-e	企業・地域・行政との連携を図っていますか	○
実施状況等	インターンシップ（希望者）、企業実習を計画、社会人基礎講座を開講、補習等も必要に応じて実施。市立広島商業高校教員対象講座。	
確認資料	メインパンフ、Webサイト、学生データベース、インターンシップ記録、業務報告書等	

3-4 キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか		A
3-4-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	○
3-4-b	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われていますか	○
3-4-c	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	○
実施状況等	社会人基礎のキャリア教育科目・行事を実施し、職業教育を行っている。	
確認資料	科目のシラバス、コマシラバス、業務報告書	

3-5 授業改善のための取組が行われていますか		A
3-5-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	○
3-5-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	○
3-5-c	結果に基づく教員面接・授業観察を実施し、教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されていますか	○
3-5-d	授業改善のための組織的取組が行われていますか（授業改善委員会（FD）等）	○
3-5-e	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、授業科目等教育課程を編成・見直していますか	○
3-5-f	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っていますか	○
実施状況等	Web授業アンケート実施およびそのフィードバック、講師会、教育課程編成委員会の開催、穴吹教育総合研究所による授業モニターの実施、保護者アンケート。	
確認資料	メインパンフ、Webサイト、グループウェア、学生データベース 授業評価アンケート報告書、授業改善計画書、学内ファイルサーバ	

3-6	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	A
3-6-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	○
3-6-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	○
実施状況等	学則を定め県学事課に提出。細則は学生手帳に明記している。	
確認資料	学則、学生手帳	

3-7	成績評価等を適正に行っていますか	A
3-7-a	判定会議を開くなど客観性、統一性が取れる体制を作っていますか	○
3-7-b	[職業実践専門課程] 専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っていますか	○
実施状況等	教務会議、判定会議、関連分野の実務家による授業・評価を実施している。	
確認資料	学内ファイルサーバ（議事録等） 非常勤講師契約書、勤務カード	

3-8	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	A
3-8-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	○
3-8-b	教育課程(カリキュラム)や授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付または公開していますか	○
実施状況等	各学科に必要な資格取得を目指して授業を行っている。 シラバスは学生に配布、学生データベースで共有している、Web公開中。	
確認資料	シラバス、学生データベース、Webサイト	

3-9	資格・免許取得のための指導体制がありますか	A
3-9-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	○
実施状況等	対策授業の実施、放課後または休日特別補講支援	
確認資料	シラバス	

3-10	資格・要件を備えた教員を確保していますか	A
3-10-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	○
3-10-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか、教員資格・要件の取得・更新に向けた教育・支援を行っていますか	○
3-10-c	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われていますか	○
実施状況等	実務家講師の積極採用、年間一定数時間以上の教員研修を実施している。	
確認資料	メインパンフ、Wbサイト等	

3-11 教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか		A
3-11-a	県専各連合会主催研修会、企業や各種の団体が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか	○
3-11-b	能力向上のための校内研修（OJT）を計画的に行っていますか	○
3-11-c	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしていますか	○
3-11-d	講師間の定期的な情報共有を図っていますか（ミーティング、報告書、教務日誌等）	○
3-11-e	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させていますか	○
3-11-f	〔職業実践専門課程〕教員の実務卓越性及び教育指導力向上のため、研修計画を実施して組織的に実施していますか	○
実施状況等	教職員研修規程に則り適正に運用。 講師会、学科責任者会議を定期的開催。	
確認資料	教職員研修受講報告書	

3-12 地域と協力、連携した教育を行っていますか		A
3-12-a	地域の人材を活用して、授業等を行っていますか	○
3-12-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	○
3-12-c	地域の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	○
3-12-d	地域の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	○
実施状況等	授業内での各種見学、業界団体と連携したイベントに参画。インターンシップはコロナ禍により実施出来ず。講師の殆どが地域の専門家および専門分野の企業人から構成。	
確認資料	学校webサイト、業務報告書	

3-13 地域の特性を活かした教育を行っていますか		A
3-13-a	学生が地域の産業、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	○
3-13-b	公共のマナー、交通ルール・マナーについて、教育・指導していますか	○
実施状況等	教材として、地域と連携した課題がある。 マナー指導はオリエンテーションや社会人基礎講座等で実施。	
確認資料	シラバス、コマシラバス、授業配布資料	

④ 学修成果

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	すべての項目について堅実に取り組みを継続している。
取組状況と その分析	特別講義などで合検定合格率アップの取り組みを実施した
今後の 改善方策等	評価の精度や透明性の担保、学生への即時フィードバックが可能な仕組みを探る 就職CCと教務連携した就職活動

4-1 資格・免許取得率の向上が図られていますか	A
4-1-a 資格・検定・免許取得・コンペに関する目標設定がされ、目標・計画が教職員に共有されていますか	○
4-1-b 資格・検定・免許取得・コンペ結果に関して検証・報告がされ、結果（合格者数・合格率）を公表していますか	○
4-1-c 取得率向上のための対策等を講じていますか	○
実施状況等	各学科で吟味した検定とその目標設定を年度当初までに決定、共有。 特別講座等を実施し、合格率アップの取り組みを実施。
確認資料	メインパンフ、Webサイト、教務手帳、学生手帳、WingBox（グループウェア）、 学生データベース

4-2 評価・成績の向上が図られていますか	A
4-2-a 評価・成績に関する目標を設定し、教職員に共有されていますか	○
4-2-b 評価・成績に関する記録がなされ、検証・報告がされていますか	○
実施状況等	習熟度の目標を立てている。 演習課題が多いため、提出期限の遵守も重視して指導している。
確認資料	学内資料（成績指導関連ファイル）、校運営調整会議資料

4-3 就職率の向上が図られていますか	A
4-3-a 学生に就職に関する目標を立てさせ、その目標が教職員に共有されていますか	○
4-3-b 学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	○
4-3-c 学生の就職活動に関する記録がなされていますか、学生の就職結果に関して検証・報告がされていますか	○
4-3-d 対外部に向けた就職実績を公表していますか（パンフレット、HP等）	○

実施状況等	就職キャリアセンター職員による進路支援授業(年間30コマ・1年次全クラス)の実施と
	学生の進路面談を継続実施。教職員間で情報を共有して就職率の向上を図っている。
確認資料	学校HP、就職支援授業の年間シラバス、企業訪問状況メール、学生面談状況メール

4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していますか	A
4-4-a	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していますか	○
実施状況等	内定実績企業への定期的な訪問や個別連絡等で卒業生の情報収集を行っている。	
	集めた情報はホームページやSNS、パンフレット、校内掲示等で情報を公開している。	
確認資料	ホームページ, SNS, パンフレット各種	

4-5	地域、関連業界への就職が図られていますか	A
4-5-a	地域または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明し、促進できるように指導していますか	○
4-5-b	地域への就職率の向上は図られていますか	○
4-5-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	○
実施状況等	地元就職率・業界就職率の目標を設定し、専門分野の企業開拓及び学内企業説明会を実施している。	
確認資料	社会人基礎コマシラバス、学科別就職活動状況、企業訪問状況メール	

⑤ 学生支援

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	学生のニーズを踏まえて各種支援の充実に継続して取り組んでいる。 カウンセラー相談を週に一回実施。
取組状況と その分析	保護者に毎週、出席率メールを送信し退学防止に努めている。
今後の 改善方策等	保護者への情報提供や関りについて効果的なツールを検討する。 (保護者メールへの登録)

5-1 退学率の低減が図られていますか	A
5-1-a 中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	○
5-1-b 中途退学防止のための対策を講じていますか	○
5-1-c 退学率の目標と計画を設定し、教職員に共有されていますか。また、退学結果に関して検証・報告がされていますか	○
5-1-d 退学者数を公表していますか	○
実施状況等	退学率の目標を設定し、情報共有しながら取り組んでいる。 アンケート (Hyper QU) の実施および欠席率の観察。カウンセラーの設置。
確認資料	ウェブサイト (情報公開ページ)、校運営会議資料、目標基本方針、Hyper QU

5-2 就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	A
5-2-a 就職等に関する支援部署・相談部署 (就職担当部門) はありますか	○
5-2-b 就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	○
5-2-c より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	○
実施状況等	就職キャリアセンター職員3名が主体となり就職支援を実施している。 就職キャリアセンター職員とチューターとの情報共有を実施している。
確認資料	学科別学生就職活動状況一覧、企業情報メール、学生マッチング表 就職キャリアセンター行動予定表、学科別状況・課内打合せ表

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	A
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	○
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	○
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	○
実施状況等	<p>グーグルドライブにて全ての求人票を公開。学内での企業説明会を37回実施。</p> <p>1年次は全学生と進路面談を実施。2年次は進路面談を常時実施して支援を行っている。</p>	
確認資料	<p>求人票スキャンデータ、学内企業説明会実施状況</p> <p>社会人基礎コマシラバス</p>	

5-4	課外活動に対する体制は整備されていますか	A
5-4-a	課外活動に対する支援体制は整備されていますか	○
実施状況等	ゼミ、ワークショップ、イベント等への取り組みを支援している。	
確認資料	ホームページ等	

5-5	学生相談に関する体制は整備されていますか	A
5-5-a	入学時及び定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	○
5-5-b	キャリアサポート関連の有資格者（キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等）がいますか	○
5-5-c	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいますか	○
5-5-d	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があり、相談窓口が周知されていますか	○
5-5-e	学生の面談・相談記録がありますか	○
5-5-f	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	○
実施状況等	<p>定期的にチューター面談を実施。Hyper-QUによるスクリーニング、ガイダンスも実施。</p> <p>臨床心理士の採用。週報による学生とのコミュニケーション。</p>	
確認資料	学生指導履歴、カウンセラー契約書、週報記録	

5-6	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	A
5-6-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	○
5-6-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	○
実施状況等	<p>定期的にチューター面談を実施、およびHyper-QU。</p> <p>学科ミーティング、学科責任者会議等。</p>	
確認資料	学生指導履歴	

5-7	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	A
5-7-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	○
5-7-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等がありますか	○
実施状況等	特待生制度・オリコ教育ローン利用時の利子補助制度など、各種支援制度がある。 日本学生支援機構奨学金を中心に学生・保護者に情報提供している。	
確認資料	学生募集要項、オリコ教育ローン利子補助チラシ、日本学生支援機構パンフレット	

5-8	学生の健康を担う組織体制はありますか	A
5-8-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	○
5-8-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	○
実施状況等	全学生に対して定期検診を実施。	
確認資料	健康診断書(個人別)	

5-9	生活環境支援体制を整備していますか	A
5-9-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	○
実施状況等	提携業者が運営する学生寮を紹介。 希望者には不動産斡旋業者を通してアパート・マンション等の物件紹介を行っている。	
確認資料	学生募集要項、提携学生寮紹介パンフレット	

5-10	保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか	A
5-10-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	○
5-10-b	保護者との計画的な相談会・面談を行っていますか	○
5-10-c	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	○
5-10-d	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	○
実施状況等	成績通知書を保護者あてに送付、保護者会総会の実施。 毎週出席率メールを送信（希望者）。	
確認資料	保護者会総会資料、成績発送資料、教務部ファイルサーバー	

5-11	卒業生の動向を把握していますか	A
5-11-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	○
5-11-b	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されていますか	○
5-11-c	卒業生（同窓生）の進路・就職先等を公表していますか、また記録がなされていますか	○
5-11-d	卒業生（同窓生）の1年後の就業状況を把握していますか、また公表していますか	○

5-11-e	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	○
実施状況等	主に就職キャリアセンター職員が企業訪問により情報収集を行っているが、情報公開はしていない。卒業生の進路や活躍について学校HP及びパンフレットに掲載している。	
確認資料	学生訪問状況管理表、年度別学生就職活動状況一覧	

5-12	卒業生への支援体制を整備していますか	A
5-12-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	○
5-12-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	○
5-12-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	○
5-12-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	○
5-12-e	卒業生の就業先への定期的な訪問をしていますか	○
5-12-f	学校情報を卒業生に知らせていますか（HP、学校便り等）	○
実施状況等	卒業生の進路相談は継続実施し、求人情報の提供を行っている。 同窓会とは連携を取り活動しているが懇親会はコロナ禍のため実施出来ず。	
確認資料	企業訪問状況(メール)、学校HP	

5-13	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	B
5-13-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	
5-13-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	○
実施状況等	ネット動画クリエイター学科を除く学科は専門実践教育訓練給付金制度の講座指定を受けている。入学前部分についての単位認定は学校として行っていない。	
確認資料	教育訓練給付金制度案内チラシ、専門実践教育訓練講座指定等通知書	

5-14	上記以外を通じての学生支援	A
5-14-a	学校情報を企業・高等学校等に知らせていますか（学校便り、DVD等）	○
実施状況等	就職キャリアセンター職員もしくは広報担当者が定期的に学校案内等を持参し、企業の採用担当者や高等学校の進路指導教員に学校情報を伝えている。	
確認資料	学校案内、学園新聞、高校訪問用シート	

⑥ 教育環境

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	専修学校設置基準に基づいて施設・設備の整備を行っている。
取組状況と その分析	日帰りミニ研修を実施。学科独自に研修先で見分を広めた。
今後の 改善方策等	インターネットを利用した授業の増加に伴い、一層のネットワーク環境の整備が望まれる。

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	A
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	○
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っていますか	○
6-1-c	学生が利用できる参考図書、関連図書が備えられた図書室・図書コーナー等がありますか	○
6-1-d	就職支援を行う指定された場所がありますか	○
実施状況等	専修学校設置基準に準じて整備を行っている。各種法定設備点検も業者を通じて実施。 3Fに図書コーナー、7Fに就職支援専用のキャリア支援ルームを設置。	
確認資料	校舎レイアウト図、各種保守点検報告書	

6-2	教育の実施体制は整備されていますか	A
6-2-a	学校の年間スケジュールはありますか	○
6-2-b	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されていますか	○
6-2-c	学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が文書化され、定期的に管理・チェックがされていますか	○
6-2-d	学内外実習時の安全対策に関して文書化されていますか	○
6-2-e	学校生活（実習・行事・学外活動等）において保険に加入していますか	○
実施状況等	いずれも整備されている。	
確認資料	s-wing、学内掲示物、保険証券等	

6-3	校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	A
6-3-a	校外実習等は、教育課程の中に組込まれていますか	○
6-3-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	○
6-3-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	○
実施状況等	日帰り研修旅行を実施。	
確認資料	年間予定、業務報告書、ホームページ等	

6-4	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	A
6-4-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ていますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	○
6-4-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	×
6-4-c	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されていますか	○
6-4-d	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されて、組織化されていますか	○
実施状況等	消防計画・危機管理マニュアルを逐次更新し非常時の対策を行っている。 消防点検等で不具合が発見された場合は速やかに修繕を実施している。	
確認資料	消防計画書、危機管理マニュアル、消防用設備等点検結果報告書	

6-5	定期的に防災訓練等を実施していますか	A
6-5-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	○
6-5-b	シェイクアウトや各県・市・町が行う防災訓練等に参加していますか	○
実施状況等	広島南消防署指導の下、教職員学生を対象にシェイクアウトと同様の訓練を実施した。 コロナ感染防止に配慮した内容で実施した。	
確認資料	防災避難訓練実施要項	

⑦ 学生募集と受入れ

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	イベント動員へのコロナの影響が少なくなり、入学生数は昨年度を上回った。 高等学校既卒者の入学も増加した。
取組状況と その分析	昨年度示した方針に基づき、Webと来校イベントを組み合わせた発信を続けた。 来校イベントや問い合わせの返答など、全教職員が入学検討者の問題解決のために尽力した。
今後の 改善方策等	進路検討者に対し、学校の理解だけでなく分野理解ができる発信を増やしていくことが重要となる。

7-1	学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っていますか	A
7-1-a	高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っていますか	○
7-1-b	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許・コンペ等をわかりやすく紹介していますか	○
7-1-c	体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹介をしていますか	○
7-1-d	学校案内等には選抜方法が明示されていますか	○
7-1-e	入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員を配置していますか	○
実施状況等	高校訪問で在校生や教育活動の情報提供を行っている。 入学検討者の質問への返答や、オープンキャンパスは全教職員で対応。(問い合わせ窓口は入学相談室)	
確認資料	学校案内、学生募集要項、学校ホームページ、SNSや動画配信	

7-2	授業料等納付金の取扱いは適切に行われていますか	A
7-2-a	入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額についても明示していますか	○
7-2-b	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応していますか	○
実施状況等	入学金、学費(授業料)の金額は徴収額を明示し、教科書・教材費の諸費用は近年の実績を基に目安額を記載している。	
確認資料	学生募集要項、学校ホームページ	

7-3	入学前の学生支援は行われていますか	A
7-3-a	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われていますか	○
7-3-b	入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われていますか	○
実施状況等	入学予定者に事前学習のための資料を送付して取り組んでもらっている。 入学式後、新入生対象のオリエンテーションを実施。	
確認資料	オリエンテーション配布資料	

7-4	社会人入学生の獲得に向け、対策を講じていますか	A
7-4-a	社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れていますか	○
7-4-b	教育訓練給付制度（一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付）を利用できるよう取り組んでいますか	○
7-4-c	給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っていますか	○
7-4-d	子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えていますか	○
実施状況等	ネット動画クリエイター学科を除く6学科が専門実践教育訓練給付金の講座指定を受けている。また、社会人自己推薦制度を設け特待生の申し込みが可能。	
確認資料	学生募集要項、学校ホームページ、専門実践教育給付金指定講座一覧表、明示書	

⑧ 財務

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	昨年度に引き続き、財務状況は安定している。
取組状況と その分析	在校生数は昨年度とほぼ横ばい、財務状況は安定している。
	よって、当年度度予算は当初の計画に沿って適切に執行された。
	内部会計監査結果では管理状況は良好と判断され、今後も維持して行く。
今後の 改善方策等	設備投資と人材育成のバランスを取りながら計画する。

8-1	学校及び設置者（法人）の収支、財政基盤は安定していますか	A
8-1-a	出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握していますか	○
8-1-b	収入と支出のバランスが取れていますか	○
8-1-c	設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしませんか	○
実施状況等	在学生数は横ばいだが、昨年に引き続き健全な経営ができています。	
確認資料	決算関係書類	

8-2	予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか	A
8-2-a	予算・収支計画は有効、かつ、妥当なものとなっていますか	○
8-2-b	年度予算、中期計画が策定されていますか	○
8-2-c	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認していますか	○
8-2-d	予算執行にあたってチェック体制を整備するなど適切な会計処理を行っていますか	○
実施状況等	中期計画・年度予算に沿って執行された実績を月毎に確認している。 半期ごとの実績検討会で執行状況の確認をおこなっている。	
確認資料	収支予算書、中期目標基本方針 月次決算書類(勘定科目明細), 実績検討会資料	

8-3 会計監査、財務情報公開が行われていますか		A
8-3-a	会計監査（内部・外部）体制のルールが明確化されていますか	○
8-3-b	会計監査（月次決算書等）の結果報告が文書化されていますか	○
8-3-c	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできていますか	○
8-3-d	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいますか	○
実施状況等	学園本部監査室による内部監査を毎年実施。結果については結果通知書にて報告があり、指摘事項は是正している。また、財務情報も学校HPに公開している。	
確認資料	監査調書、監査結果報告書、措置報告書、学校HP(情報公開ページ)	

⑨ 法令等の遵守

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	適切に運用できている。
取組状況と その分析	<p>持出用ノートPCを補充して業務用PCの持出しを大幅に減少させ、個人情報の流出防止のリスクを軽減させた。</p> <p>本年度の学校関係者評価委員会は対面での開催となった。</p>
今後の 改善方策等	<p>自己評価の役割分担において一部曖昧な個所があったため、取りまとめ役を明確化する必要がある。</p> <p>急速に進んだデジタル化に伴う教育支援アプリ等の活用において、学生のプライバシー侵害に一層留意した運用が求められる。</p>

9-1	専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか	A
9-1-a	監督官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っていますか	○
9-1-b	学校運営に必要な諸規程を整備し、それを適正に運用していますか	○
9-1-c	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規程を文書化し、対策を立て実行していますか	○
実施状況等	学則ほか諸規程を整備し、変更等が生じた場合は適時監督官庁に申請・届出を行っている。教務部管理職がアンコンシャス・バイアスに関する研修を受講。	
確認資料	各種申請書類控え、コンプライアンス行動基準 研修報告書	

9-2	個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか	A
9-2-a	個人情報の取扱いについて、規程・方針を策定し文書化していますか	○
9-2-b	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	○
9-2-c	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	○
実施状況等	<p>穴吹学園セキュリティポリシーに基づき運用している。</p> <p>持出用ノートPCを補充して業務用PCの持ち出し機会を減らした。</p>	
確認資料	秘密情報保持等の誓約書、穴吹学園セキュリティポリシー	

9-3 自己評価を実施し、その結果を公表していますか		A
9-3-a	自己点検・評価を適正に実施・運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-3-b	自己点検・自己評価・改善実施のための組織体制を整備し、定期的に取り組んでいますか	○
9-3-c	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされましたか	○
9-3-d	自己評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-3-e	自己評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	六吹カレッジグループの策定要領に則り毎年自己評価を実施、報告書をWebで公表。自己評価の役割分担において一部曖昧な個所があった。	
確認資料	「自己点検・評価」フォーマットのご案内、自己評価報告書（Webサイト）	

9-4 [職業実践専門課程] 学校関係者評価を実施し、その結果を公表していますか		A
9-4-a	学校関係者評価を適正に実施運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-4-b	実施のための組織体制を整備していますか	○
9-4-c	設置課程・学科の関連業界等から委員を選出していますか	○
9-4-d	学校関係者評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-4-e	学校関係者評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	学校関係者評価委員会を定期的開催し、結果を学校Webサイトに掲載している。本年度は対面で委員会を開催した。	
確認資料	学校関係者評価委員会規程，組織図，委員名簿 学校関係者評価委員会議事録（Webサイト）	

9-5 学校の教育情報について、積極的に公開していますか		A
9-5-a	学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開していますか	○
9-5-b	[職業実践専門課程] 認定学科の基本情報は、学校のホームページで公開するとともに、最新の情報に更新していますか	○
実施状況等	学校Webサイトで情報公開、随時更新している。	
確認資料	学校Webサイト	

⑩ 社会貢献・地域貢献

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	地域や企業からの依頼については対応可能な範囲で応えた。
取組状況と その分析	地域イベントの参加（広島駅前通り勉強会ほか）
今後の 改善方策等	地域社会や業界団体と連携し、教育効果および就職実績を高める取り組みを強化する。

10-1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか	B
10-1-a	地域貢献を目的とした公開講座等を実施していますか	○
10-1-b	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	○
10-1-c	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備・教職員の出張講座等を開放提供していますか	○
実施状況等	企業や地域団体からのイベント協力等に可能な範囲で参加。	
確認資料	外部へのボランティアについては報告書、ホームページ等	

10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	B
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	○
10-2-b	社会的活動（地域活動、地域貢献、ボランティア活動等）を実施し、評価・単位認定をしていますか	×
10-2-c	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	○
実施状況等	企業や地域団体からのイベント協力等に可能な範囲で参加。	
確認資料	外部へのボランティアについては報告書、ホームページ等	

10-3 学生の地域との交流を奨励・支援していますか		A
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	○
10-3-b	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟し、定期的な会合に参加していますか	○
10-3-c	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	○
実施状況等	地域行事等への参画（広島駅前通り勉強会ほか）	
確認資料	学内資料、ホームページ、業務報告書等	

10-4 高校生等の職業意識涵養に努めていますか		B
10-4-a	県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業）に積極的に参加していますか	
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか	○
実施状況等	高等学校内での総合的な学習支援および、キャリア支援を年間を通して実施している。 県専各連合会の事業については実施されれば協力に応じる用意がある。	
確認資料	依頼文書、レジュメ	

⑪ 国際交流

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	留学生の生活指導に大きな問題は見られなかった。
	昨年に続き、オンラインに限定して国際交流を実施した。
取組状況と その分析	留学生数はごく少数ではあるが一部の学生に生活の乱れがあった。
	銘傳大学とのオンライン交流により、価値観や文化の違いの理解を深めた。
	一方、対面による各種海外研修旅行・交流会などは全て見送りとなった。
今後の 改善方策等	アルバイト先情報管理はもちろん、留学生の生活指導を継続しておこなう。

11-1	留学生の受入れ等における適切な管理がされていますか	A
11-1-a	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っていますか	○
11-1-b	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられていますか	○
11-1-c	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されていますか	○
実施状況等	留学生の受け入れ状況報告は出入国在留管理局に適切に届けており適正校として選定されている。 支援担当者によるアルバイト先情報の管理、生活指導や進路支援などを行っている。	
確認資料	中長期在留者の受け入れに関する届出控、教育機関選定結果通知 アルバイト先情報管理表	

11-2	学習成果が国内外で評価される取組を行っていますか	A
11-2-a	学習成果が国内外で評価される取組を行っていますか	○
実施状況等	銘傳大学との国際コンペなどの交流により、価値観や文化の違いの理解を深めた。 複数の国内外の作品コンテストに応募した。	
確認資料	業務報告書、学生コンペ等受賞実績一覧	

⑫ 総括

評価	A
-----------	----------

評価結果 (総括)	適切に自己評価を実施し、結果を教職員全員で共有した。
	各点検項目の取組は概ね達成され、継続して適正な運営がなされている。
取組状況と その分析	各部署の所属長を中心に点検を行ったが、部分的に担当責任者が不明瞭であった。
	学校独自の点検項目は具体的な行動プランの策定に至らなかった。
今後の 改善方策等	担当責任者・担当者をより明確にするとともに、具体的かつ部門間の連携に寄与する取組 としたい。

12-1	学校評価の実施について評価してください	A
12-1-a	学校評価の目的（何のために学校評価をするか）が、全ての教職員に浸透していま したか	○
12-1-b	学校評価を積極的に実施できましたか（受動的になったり、義務感でやっていま せんでしたか）	○
12-1-c	評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めましたか	×
12-1-d	学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えましたか	○
12-1-e	評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有で きましたか	○
12-1-f	自己点検の必要性を全教職員に伝える機会を設け、自己評価の結果を全職員で共有 する機会を設けましたか	○
実施状況等	各部署の所属長を中心に点検を行ったが、部分的に担当責任者が不明瞭であった。	
確認資料	自己評価報告書 グループウェア（回覧）	

4. 自己評価結果（総括）

評価	A
----	---

目 標 達 成 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後に一般参加自由のトークイベントを企画、多彩なゲストから学科の枠を超えた学びの場を内外に提供した。 ・学校Webサイトに読み物「ANABUKI JOURNAL」の連載を開始、在校生・卒業生や講師の活躍や仕事の紹介を例に魅力を発信した。 ・デザイン業界のニーズ発掘のための企業訪問を実施し教務部と連携して就職支援を行った結果、専門職内定率65%の目標に対して69%の実績を残した。 ・広島県中小企業家同友会の求人・社員教育に特化した交流行事に参加し、若者に対する企業側の要望や期待する点などの情報収集を行った。 ・ネット動画クリエイター学科に実務家講師を迎え専門性を高めたが募集目標は未達、学習内容の魅力や分野の将来性について共感を呼ぶ訴求ができなかった。
今 後 の 課 題 ・ 改 善 方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学科や学年を超えた人的交流を促しデザインへの関心を高める。 ・継続してWebサイトから在校生・卒業生の活躍を含め、日々の活動をビジョンやプロジェクトとして発信する。 ・働き方の変化の影響を受けた学生に対して、新しい価値観での就職支援の必要性を感じており、従来の方法を変えていく柔軟性を持つ必要がある。 ・DTPの求人が非常に少なく動画・webの求人置き換わっている。業界全体の求人数も回復しておらず求人開拓を継続する必要がある。 ・ネット動画クリエイター学科のオープンキャンパス体験授業やWebコンテンツ等の内容を見直し訴求力を高める。